

平成 25 年度 環境技術実証事業 自然地域トイレし尿処理技術分野

第 1 回技術実証検討会 [議事要旨]

日時	平成 25 年 7 月 11 日 (木) 13:00～15:00
場所	港区生涯学習センター ばるーん 304 号室
出席者	<p>■検討員</p> <p>相野谷 誠志 (株) 蒼設備設計 設備設計部 岡城 孝雄 (公財) 日本環境整備教育センター 企画情報グループグループリーダー 河村 清史 元 埼玉大学大学院理工学研究科 教授 木村 茂雄 神奈川工科大学機械工学科 教授 酒井 光弘 山梨県観光部観光資源課 総括課長補佐 ※代理出席 穂苅 康治 槍ヶ岳観光(株) 代表取締役</p> <p>■環境省</p> <p>坂本 文雄 自然環境局自然環境整備担当参事官室 参事官 一瀬 克久 自然環境局自然環境整備担当参事官室 係長 宮下 康彦 総合環境政策局総務課環境研究技術室 調整係員 津田 京子 自然環境局国立公園課 課長補佐</p> <p>■実証運営機関 (株式会社エックス都市研究所)</p> <p>岡田 浩一 サステナビリティ・デザイン事業本部新事業創出チーム 副主任研究員 永井 大介 サステナビリティ・デザイン事業本部新事業創出チーム 研究員</p> <p>事務局 (特定非営利活動法人 山の ECHO)</p> <p>上 幸雄、 加藤 篤、 平澤恵介</p>
欠席者	<p>荒井 洋幸 山梨県観光部観光資源課 課長 桜井 敏郎 (公社) 神奈川県生活水保全協会 理事</p>
傍聴者	<p>江草 清行 (株) 環境保全事業 塩谷 照夫 三協興産(株)</p>
議事	<p>1. 開会 挨拶 坂本 文雄 (環境省自然環境局自然環境整備担当参事官室 参事官)</p> <p>2. 報告 今年度の環境技術実証事業の実施について</p> <p>3. 議事 (1) 平成 25 年度 技術実証検討会の設置、および検討内容について (2) 平成 25 年度 実証対象候補となる技術の選定について (非公開) (3) その他</p>
配布資料	<p>資料 1 実証試験要領第 10 版 (抜粋) 資料 2 技術実証検討会の設置等について 資料 3 対象技術の審査の要件 (非公開) 資料 4 実証申請書一式 (非公開)</p>
公開/非公開	議事は公開で行われた (議事(2)は非公開)

[議事要旨]

座長の選出

- 河村検討員を座長、岡城検討員を副座長とする事務局案が承認された。

報告

<平成 25 年度の環境技術実証事業の実施体制について>

- 環境省総合環境政策局の宮下氏より、実施体制についての説明があった。
- 検討員より、試験期間を長く設定できれば、ハイシーズン以外の平常時のデータも得られるメリットがあるとの意見があった。

議事 ~平成 25 年度 実証対象候補となる技術の選定について(非公開)~

- 平成 25 年度の応募技術は 2 社であった。
- 本検討会で申請者と技術内容について協議し、実証技術を決定することとした。

今後の日程について

- 第 2 回検討会は 8 月 7 日、8 日の 13 時~17 時を候補日時とし、本日欠席されていた相野谷検討員および桜井検討員の予定を確認して決定することとなった。
- 第 2 回検討会の日程迄にメーカーから個別ヒアリングを実施する必要があるとの意見が出たため、以下の通り検討会同日の直前に行う。

13:00~15:00 個別メーカーヒアリング

15:30~17:30 第 2 回検討会

以上